

## 平成 30 年度 北関東・甲信越ブロック 事業報告

### 1. 活動テーマ

保健師活動の可視化及び質の向上に向けた取り組み地域に責任を持った活動の強化

### 2. 目的

効果的な保健師活動や人材育成等の取組など情報交換・研修等を活発に行い自主的な活動を推進する。

### 3. 実施状況

回	開催日	場 所	内 容
1	7月14日(土) 10:00~12:30	日本公衆衛生協会	【第1回支部長会議】 1 理事会等の報告 2 ブロック活動計画について 3 ブロック別研修会について
2	9月28日(金) 17:00~18:30	新潟市保健所	【第2回支部長会議】 1 ブロック研修会の運営について 2 情報交換会
3	9月29日(ど) 10:00~15:30	新潟市保健所	【ブロック研修会】 (1)会の活動方針説明 保健師長会 副会長 谷戸典子氏 (埼玉県狭山保健所副所長) (2)研究報告 「災害時の保健活動の活動推進に関する研究」 下妻市保健福祉部保健センター 森 陽子氏 (3)保健師活動実践報告 ・山梨県支部 「甲斐市版ネウボラ事業～妊娠期から子育て期に渡る切れ目ない支援」 山梨県甲斐市子育て健康部 健康推進課長 長坂千恵子氏 ・新潟市支部 「特別保健指導未利用者訪問の実践報告～指導未利用の理由と今後の利用率向上に向けた取り組みについての考察」 新潟市中央区東地域保健福祉センター 辻澤美桜氏 ・群馬県支部 「前橋市認知症初期集中支援事業について～前橋市における認知症施策の取り組み」 前橋市長寿包括ケア課 中島敦子氏

			・茨城県支部 「茨城県保健師人材育成指針改正を通じた県・市町村・大学の連携による取り組み」 茨城県保健福祉部健康長寿福祉課 大竹美紀氏
--	--	--	--

#### 4. 結果・課題

ブロック研修会では、各支部から提出された13題の活動実践報告の中から、母子、生活習慣病予防、介護予防、人材育成それぞれのテーマを各1題選定し、発表。また、グループワークでは、第1回目の支部長会議の中で、キャリアラダーを作成をしている支部は多いものの、有効な活用に至っていないとの意見が多かったため、実践報告をしていただいた茨城県の取り組みをもとに各支部の情報交換を実施予定。

#### 5. 支部活動の特徴

北関東・甲信越ブロックは、範囲が広く、研修会開催地周辺の支部以外は会員が多数参加することが困難であるため、研修会で発表された活動実践をはじめ、提出されたすべての事例を含めた活動報告集を毎年作成し、研修会に参加できない会員にも情報提供を実施している。

#### 6. 委員・支部長

○理事	坂井 範子	新潟市東区役所健康福祉課
理事	関 律子	茨城県保健福祉部疾病対策課
茨城県	小室 明子	茨城県常総保健所健康指導課
栃木県	金澤 優子	栃木県県南高等看護専門学校
群馬県	神山 智子	群馬県健康福祉部地域包括ケア推進室
新潟県	清野 晴美	新潟県三条地域振興局健康福祉環境部
山梨県	宮下 まゆみ	富士吉田市市民生活部
長野県	市川 政恵	松本保健福祉事務所健康づくり支援課
新潟市	神田 正子	新潟市西区役所西地域保健福祉センター